



いざく



- い 生き生きと自ら学び、考える子
- ざ 最高にやさしく、思いやりのある子
- く 苦しさを負けない、たくましい子

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/blogn261/blognplus/>

児童数 251名 電話 099-296-2021

校歌と校章から 先人の思いに学ぶ

校長 西 浩一

春の訪れを告げる県下一周市郡対抗駅伝競走大会の選手が、颯爽と日置路を駆け抜けていきましました。学校では卒業式に向けての練習が始まり、「校歌」を歌う機会も多くなってきました。

一	日新公の 歌清く 緑の風を よぶところ まなびの窓に きょうもまた ひとみ明るく 元氣よく 学ぶぼくらだ わたしらだ	本校の校歌の作詞者は、永年本県の国語教育を牽引されてこられた元鹿児島大学教育学部教授の養手重則先生です。
二	伊作の川の せせらぎに 吹上浜の 白砂に 仲よしこよし 肩くんで 心を見がき 身をきたえ はげむぼくらだ わたしらだ	創立百周年記念誌によると、先生は伊作小の子どもにな
三	はてなく広い 大空に 朝夕仰ぐ 金峰山(きんぶさん) つばさも強く はばたいて のぞみ大きく たくましく 生きる小学 伊作校	ったつもりで、また伊作小の理想をどう表すかを考えてつくり、「しっかの勉強をしよう」「みんな助けあおう」「大きなのぞみを持つとう」という気持ちをうたったと書いてあります。一番は「知」、一番は「徳と体」、三番は「夢と希望」のことが表現されており、まさしく本校の学校教育目標「主体的に学び、心豊かで、心身ともにたくましく、夢実現をめざす伊作っ子の育成」と合致しています。この校歌は昭和三十五年に制定されており、いつの世も知徳体バランスのとれた子どもの育成と健やかな成長、幸せを祈る気持ちは変わらないものだと感じました。

また、学校便りの標題横にも載せている校章は大正十二年に制定されたもので、真ん中の亀は亀丸城を、周りの尾は伊作の長い歴史と伝統をさらに発展させたい願いがひめられています。

この校章は、旧制第七高等学校造士館の徽章(きしょう)になぞらえて、当時伊作小に勤務していた木下政雄先生が考案されたものです。なお、校章を真ん中に配置している現在の校旗は、昭和六十二年に新調されたものです。

本校は、昭和六十年四月に吹上小、藤元小、野首小、平鹿倉小の四校が統合され今に至っています。これらの学校を含めて創立百五十周年を前に、また卒業式を前に学校の歴史について調べてみるといろいろなことが見えてきます。

南さつま市「日新公いろは歌」かるた取り大会

二月三日に加世田運

動公園体育館で約三百人が出場し、今年も熱戦が繰り広げられました。本校からは一年生から六年生まで計二十名が出場し、四年生の部で一位、五年生下の部の部で一、二、三位、六年生下の部でも同様に一、二、三位と、計七名が入賞するなど大活躍しました。うれし泣きや悔し泣きする子もおり、この大会を目指して一生懸命練習してきたことがよく分かりました。ただ南さつま市の学校も「伊作小に負けてたまるもんか」という気概をもって対戦していました。これからも歌の持つ意味も覚えながら、切磋琢磨して練習に励んでほしいと思うことでした。



様々な場で活躍する子どもたち!

- 南九州美術展で、特選二名、入選十六名。作品は二十日まで市中央公民館に展示中。
- 県愛鳥週間図画作品コンクール一年男子佳作
- 吹上剣道スポーツ少年団が、上市来剣道錬成大会で高学年の部優勝、低学年の部三位。
- 伊作バスケットボール少年団が南薩大会優勝
- 伊作小金管バンドが、二月二十三日(土)十時から本校一階多目的ホールにて第十七回定期演奏会を開催。みなさん、ぜひお越しください。

日新公いろは歌かるた取り大会 (吹上地域)

1月19日(土)に行われた大会に、本校からもたくさんの児童が申込み、吹上砂丘荘にて熱戦が繰り広げられました。吹上地域4小学校の友達と緊張感をもって対戦する刺激は成長にとって必要なことです。これをきっかけに、郷土のよさもまた一つ味わうよい経験になったと思います。参加した子どもたちが大変立派な活躍を見せてくれました。日頃の練習の成果を生かすことができました。



給食指導強調週間

1月21日(月)からの一週間を給食指導強調週間(おひさま給食週間)と設定し、食に関する指導を重点的に取り組みました。1月23日(水)に、栄養教諭の中村先生による家庭科(5年)、体育(保健)科(6年)の授業をT・T指導で行いました。「人を良くする」と書いて「食」と書きます。好き嫌いをせず、感謝の気持ちを持って、食事をしてほしいですね。



性に関する指導月間(2月) (生きていくことに感謝できる人間に)

2月 は「性に関する指導月間」でした。

1年生から6年生まで発達段階に応じて性に関する学習に取り組みました。

男女の体の違いを知り、そこから自分の体を大切にすること。また、男女がお互いを認め合い、人権尊重の精神を高めること。さらに、命の大切さについて、深く考えることができました。

この世に誕生した奇跡的な出来事を、親も子供もお互いに共有し、他者の命についても思いやれる、優しい心を育てていきたいものです。また、そのような人間に成長してほしいと思います。生きていくことに感謝できる人間であってほしいと思います。



第3回PTA奉仕作業(落ち葉拾い)

1月27日(日)、第3回PTA奉仕作業(落ち葉拾い)を行いました。

今回は、亀丸城跡地の落ち葉を集め、学校の堆肥小屋まで運んでいただき、集めた落ち葉で、来年度使用する堆肥作りを行いました。

PTA環境整備部の皆様を中心に、参加して下さった全ての皆様、早朝より寒い中での作業、誠にありがとうございました。



第3回学校保健委員会

2月13日(水)、学校保健委員会でPTA保健部員の方々に、各種アンケート結果のお知らせ、グループ協議等を行いました。

本会の内容につきましては、2月28日(木)(1~5年)、3月1日(金)(6年)の学級PTAでもお知らせします。当日の資料で御確認ください。

今後も、子どもたちの心身共に健やかな成長のために、御協力、御指導、よろしく申し上げます。



校内読書週間(2月)

～読書に親しみ、感性豊かな心を育む～

2月4日から8日まで本年度最後の校内読書週間を実施し、子どもたちは、読書に親しみました。

PTA研修部の方々を中心に、たくさんの方々に来校していただき、読み聞かせをしてもらいました。子どもたちは、目を輝かせ、楽しそうに読み聞かせを聞いていました。

読書を通して、想像する力や豊かな感性を磨き、心豊かな人間に成長してほしいと思います。

御協力いただいたボランティアの皆様、誠にありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。



転出入児の情報をお知らせください

転居や転勤等で伊作小学校の転出入予定児童の情報がありましたら、正式に決定する前の情報でも構いませんのでお知らせください。

(学校電話296-2021教頭まで)

※特に新4年(現3年)は、あと2名の転入で、2学級になる可能性があります。

(法令等の学級編制基準により、現時点では、新2年、新5年、新6年は2学級の予定です。新1年、新3年、新4年は1学級の予定です。)

インフルエンザの予防・感染拡大防止にご協力を！(引き続き警戒を！)

◎【手洗い・うがい・早めのマスク】をお願いします。

(1)手洗い(石けんを使って)、うがい、部屋の換気をこまめに行い、十分な栄養と睡眠をとり、規則正しい生活をさせてください。

(2)微熱の症状が出た時には、無理に登校せず、すぐに病院で診察検査を受けてください。

(3)人混みや繁華街への外出は、極力控えるようにしてください。やむを得ない場合は、必ずマスクを着用するようにしてください。

◎インフルエンザに感染した場合

(1)発症の翌日から最低5日間は出席停止です。登校を控えてください。

(2)加えて、5日間の停止期間内に、または停止期間終了後も熱が続く場合は、解熱後の翌日から2日間、出席停止です。

<主な行事予定>

2月28日(木) 家庭教育学級
学級PTA(1~5年)

3月 1日(金) 学級PTA(6年)
8日(金) 6年生を送る会

お別れ遠足

18日(月) 第3回学校評議委員会

22日(金) 卒業式

25日(月) 修了式

26日(火) 離任式 PTA送別会

※ 変更になる場合がありますので、各学年の週報や各種便り等で御確認ください。

行事